


藤枝市家庭医療センター機械設備改修工事

設 計 図

機械設備			
M-00	表紙・図面目録	M-16	空調設備 機器表（撤去）
M-01	機械設備特記仕様書（1）	M-17	換気設備 機器表
M-02	機械設備特記仕様書（2）	M-18	空調・換気設備 1階平面図（改修前）
M-03	施工条件特記仕様書	M-19	空調設備 1階平面図（改修後）
M-04	衛生設備 機具表	M-20	換気設備 1階平面図（改修後）
M-05	衛生設備 機器表・樹表	M-21	空調・換気設備 2階平面図（改修前）
M-06	案内図	M-22	空調設備 2階平面図（改修後）
M-07	配置図	M-23	換気設備 2階平面図（改修後）
M-08	衛生設備 1階平面図（改修前）		
M-09	衛生設備 1階平面図（改修後）		
M-10	衛生設備 2階平面図（改修前）		
M-11	衛生設備 2階平面図（改修後）		
M-12	衛生設備 1階平面詳細図（改修後）		
M-13	衛生設備 2階平面詳細図（改修前）		
M-14	衛生設備 2階平面詳細図（改修後）		
M-15	空調設備 機器表（新設）		

機械設備工事特記仕様書			給湯設備 2配管保温外装 消火設備 ガス設備 浄化槽設備 さく井設備 撤去工事		1配管材料 ・一般配管用ステンレス鋼管 ・鋼管（硬質M） ○水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・保温付被覆鋼管（保温14mm以上） 屋内露出 ※合成樹脂製カパー 屋外露出 ・合成樹脂製カパー ※ステンレス鋼板 2配管保温外装 1配管材料 屋内一般 ※配管用炭素鋼鋼管（白） ・圧力配管用炭素鋼鋼管（STPG370 白管 sch40） ・ 原則としてハウジング形継手は使用しない。 地中埋設 ※消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（VS） ・消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（STPG370VS 白管 sch40） 2屋内消火栓箱 ※製造者標準仕様 ・標準図（P - ）による。 1ガスの種類 ○都市ガス Kcal/nm3 ・液化石油ガス 24,000Kcal/nm3 2配管材料 屋内一般 ※配管用炭素鋼鋼管（白） ・ 地中埋設 ※ポリエチレン被覆鋼管（PLP・PLS） ・ガス用ポリエチレン管（PE） 3ガスメーター ※貸与品 ・本工事 4ガス漏れ警報機 外部出力端子（※有 ・無） 5緊急遮断弁 ・設ける ・設けない 6その他 ガスボンベ転倒防止の鎖は本工事とする。 1処理方式 合併処理 ・建築基準法施行令第35条の認定品による ・建設省告示第1292号による。第（ ）（ ）方式 2処理能力 処理対象人員 人 処理水量 m3/日 3本体構造 ・コンクリート製 ・FRP製 4放流水質 BOD ppm 以下 5配管材料 ・一般配管用ステンレス鋼管（ ） ・耐熱性硬質塩化ビニル管（ ） ・配管用炭素鋼鋼管（白）（ ） ・ 6土留め工法 ・ 1種別 ・浅井戸 ・深井戸 2掘削方式 ・ロータリー式 ・バールカッション式 ・ダウンザホールハンマ式 3ケーシング ※配管用炭素鋼鋼管（黒） ・ 4ストレーナー ※ステンレス製巻線型 ・ 5電気検層 ※連続測定 ・スポット測定 6水質検査 ※行う（原水全項目） ・行わない 1冷媒（フロン系）の回収 ・無 ○有 （1）冷媒の回収にあたっては、「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）」に従って行うこと。 また、法に規定するものの他、次の書類を監督職員に提出すること。 （ア）第一種フロン類充填回収業者登録通知書の写し （イ）フロン類の処理に関する証明書（充填証明書、引取証明書等） （2）行程管理票の様式は、監督職員の指示による。 2家庭用エアコンの処分 家庭用のエアコン等で「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）」の対象となっているものは、本工事では撤去までとし、処分等については、施設管理者へ引き渡しを行う。 3吸収冷凍機、吸収冷温水機等の臭化リチウム水溶液等 ※無 ・有 関係法令に従い、専門業者により適正に処理すること。 4石綿含有建材の除去工事 事前調査 ※行う ・行わない 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している建築材料等の使用の有無について調査する。 分析による石綿含有建材の調査 ※行わない ・行う（箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿粉じん濃度測定 ※行わない ・行う（箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿作業主任者 石綿作業主任者技能講習修了者又は平成18年3月以前の特定化学物質作業主任者の有資格者の内から選任し、法令に基づき、作業の方法、労働者の指導等必要な措置を行うこと。 石綿含有品 ○フランジ用ガasket（ ・配管 ○ダクト） ・配管用成形保温材 ・天井材 ・外壁（ ・塗材 ・スレート ・ ） 撤去部にアスベストを含む材料が使用されている場合は、適切に処理を行い、必要に応じて官公庁等への届出を行うこと。 石綿含有塗材の塗布された外壁及び石綿含有スレート波板等の外壁面に対して、足場及び配管等の支持のため、アンカーを打設する際にも、石綿作業主任者を配置し、外壁面に対して湿潤状態とし、集塵機能付き電動工具を使用する等、飛散防止措置を講ずること。												
11機器類の落下防止措置 12パネル落下防止措置 13既存ダクトの再利用 14ダクト保温の範囲		吊り機器類の振れ止めは、「防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（静岡県）」による。 吊りボルトの規定長さが0.4m未満の場合は、設置状況に応じ適切な振れ止めを行うこと。 天井カセット型空調屋内機にはパネル落下防止措置を行う。 「防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（静岡県）」によるパネル落下防止措置を行う。 改修標準仕様書第3編2. 2. 7「既設ダクトの再利用」による。 ダクト内清掃 ※行わない ・行う 外気取入ダクト（OA）：保温する 外気ダクト（EA）：外壁から1m保温する 給気ダクト（SA）：保温する 還気ダクト（RA）：保温しない 排煙ダクト（SM）：保温しない															
排煙設備 1ダクト 2排煙口の形式 3排煙口開放装置 4排煙風量測定		※亜鉛鉄板 ・普通鋼板（板厚 ※1.6mm ・mm） ・天井取付（ ・スリット形 ・パネル形 ） ・壁取付（ ・スリット形 ・ ） ・電気式（通隔復帰 ・要 ・不要） ・ワイヤー式 建築設備定期検査業務基準書2016年版（（一財）日本建築設備・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。															
衛生器具設備		1掃除流し 2洗浄水量					排水口形式 ※目皿 ・鎖付き共栓 改修工事における大便器の洗浄水量の調整 調整を（※行う ・行わない） 大便器の洗浄水量の調整は次のとおりとする。 新設の場合：6.5リットル、既存利用の場合：便器の仕様に合わせて										
屋内給水設備		1配管材料 2配管接合					屋内一般 ※水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB） ・水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（PB） 地中埋設 ※水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VD） ・水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（PD） ねじ接合 ※100A 以下 ・A 以下 フランジ接合 ※125A 以上 ・A 以上（FVB、FVDとする）										
屋外給水設備		1上水道加入金 2水量 3量水器 4配管材料 5配管接合 6緊急遮断弁装置 7水圧試験		※不要 ・要（※別途 ・本工事） ※貸与品 ・本工事（水道事業者の認定品） ※水道事業者の規格 ・標準図 形 地中埋設 ※水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VD）（40A 以下） ・水道用ポリエチレン二層管（40A 以下） ※水道配水用ポリエチレン管（50A 以上） 架空 ※水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB） ・ ねじ接合 ※100A 以下 ・A 以下 フランジ接合 ※125A 以上 ・A 以上（FVB、FVDとする） 水道配水用ポリエチレン管は電気融着接合とする 駆動方式 ※電気式 ・機械式 水道配水用ポリエチレン管は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会が推奨する試験方法による。													
屋内排水設備		1配管材料 2配管施工 3試験 4その他		雑排水 ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ○硬質塩化ビニル管（VP） ・配管用炭素鋼鋼管（白） 汚水 ・排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ○硬質塩化ビニル管（VP） ○排水・通気用耐火二層管 通気 ・配管用炭素鋼鋼管（白） ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ○硬質塩化ビニル管（VP） ○排水・通気用耐火二層管 2配管施工 (1)排水横主管に設ける90°曲管は原則として大曲管とする。 (2)排水縦管の下部曲がり管及び排水横枝管の水平曲がり管は大曲管とする。 3試験 満水試験 ・行わない ※行う 煙試験 ※行わない ・行う 排水の通水試験は、樹への放流を確認し、報告書を作成すること。 （空調ドレン排水を含む） 4その他 流しの床上部分の配管を硬質塩化ビニル管（VP）とする場合は監督職員と協議する。（フレキシブルジョイントによる接続は不可） 耐火二層管は国土交通大臣認定及び（一財）日本消防設備安全センター性能評定に基づき、伸縮継手を設置すること。													
屋外排水設備		1放流納付金 2配管材料 3樹類 4樹の深さ		※不要 ・要（ ・別途工事 ・本工事） ※硬質塩化ビニル管（VU） ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU） マンホールは組立式とする。蓋には汚水、雨水等の文字を入れる。 蓋の鎖 鉄製蓋 ※要 ・不要 塩化ビニル製蓋 ・要 ※不要 ※排水を接続する市町の指針、基準等の規定による。 ・以下による。（排水を接続する市町の指針、基準等がない場合） 汚水樹 小口径樹（150mm（流入口径75mm以下に限る））：深さ1,000mm以下 小口径樹（200mm）：深さ1,500mm以下 小口径樹（300mm）：深さ2,500mm以下 雨水樹（ハスケット付） 小口径樹（150mm）：深さ1,200mm以下 小口径樹（200mm）：深さ1,500mm以下 小口径樹（300mm）：深さ2,500mm以下													
設計番号		特記		令和 工事名 7 年度 藤枝市家庭医療センター機械設備改修工事		図面名 設備工事特記仕様書 2		設計年月日 2025. 02 縮尺(A3) NS		承認担当製図 大瀧博 小林 小林		 (株) 大瀧 建築 事務所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬淵4丁目1番7号 TEL.(054) 286-4577 FAX.(054) 283-2692		管理建築士 1級建築士 登録第276882号 増田 洋一		図面番号 No M-02	

その他
1 ステンレス材を酸洗いした場合、その廃液は産業廃棄物として適切に処理を行なうこと。
2 舗装版切断時の濁水は産業廃棄物として適切に処理を行うこと。

別表 1

名 称
配管類 ・給水管 ・排水管 ・冷温水管 ・冷媒管 ・ 弁類 ・仕切弁 ・バタフライ弁 ・逆止弁 ・緊急遮断弁 ・ ポンプ類 ・給水用ポンプ ・空調用ポンプ ・消火ポンプ ・ ・ タンク類 ・受水槽 ・高架水槽 ・貯留槽 ・膨張水槽 ・ 空調調和設備工用機材 ・パッケージエアコン ・空調調和機（AHU） ・冷却塔 ・ヘッダー ・ 自動制御機器類 ・中央監視盤 ・リモート盤 ・ ・ 給排水衛生設備工用機材 ・衛生器具 ・水栓 ・組立てマンホール ・ ・ 浄化槽 ・FRP浄化槽 ・動力盤、制御盤 ・ブローア ・ ・ さく井 ・スクリーン ・ ・ ・ その他 ・スリーブ（つば付鋼管） ・ ・ ・

○ 印の付いたものを適用する。

別表 2

設備機器・配管の支持、固定は、以下の図書を適用する。
ガイドライン：静岡県防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（平成25年度）
センター指針：建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）

施設分類	設備機器・配管等の支持、固定	左記のうち、横引き配管などの支持
防災上重要な機能を必要とする防災拠点等	ガイドライン＊	ガイドライン＊
防災上重要な施設	ガイドライン＊	標準仕様書
一般の施設	標準仕様書	標準仕様書


＊ガイドラインに記載のない内容は、センター指針を適用する。

衛生器具表(新設)

[illegible]

衛生器具表(撤去)

器 具 名	仕様	合 計	1 階							2 階		
			受付・薬局	検査室	廊下	技師控室	暗室	ナースステーション	消毒コーナー	便所	廊下	湯沸室
和式便器	撤去	1								1		
小便器	撤去	1								1		
手洗器	撤去	4		1		1		1		1		
洗面台	撤去	3	1				1				1	
洗面化粧台	撤去	1			1							
混合水栓	撤去	4		2					2			
水栓	撤去	5		1		2						2

設計番号	特 記	令和	工 事 名	図 面 名	設計年月日	承認	担当	製 図	 <div>(株)大瀧建築事務所</div> <div>一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号</div> <div>静岡市駿河区馬淵4丁目1番7号 TEL (054) 286-4577 FAX (054) 283-2692</div>	管理建築士	図面番号	
		7 年度	藤枝市家庭医療センター機械設備改修工事	衛生設備 器具表	2025.02	大瀧博	小林	小林		1級建築士 登録第276882号	増 田 洋 一	No M-04
					縮 尺(A3)					NS		

衛生機器表（新設）

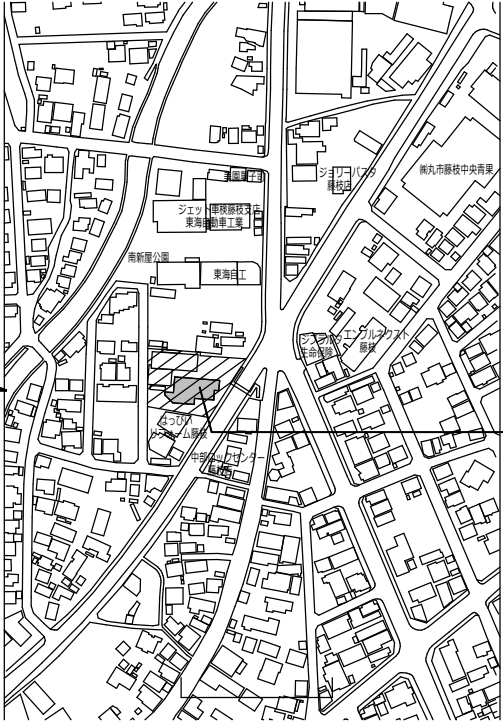
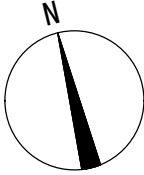
記 号	機器名称	仕 様	数量	設置場所	階
EH-1	電気温水器	型 式 : 据え置き型(飲料・洗い物用)	1 台	授乳室	1
		貯湯量 : 12L			
		電 源 : AC100V 1.1 kW			
		付 属 品 : ウィークリータイマ, 自動給排水, 開放式排水ホッパー : 耐震用脚, 止水栓 他付属品一式 ※転倒防止対策【H12建告1388号改正H24国交告1447号】			
GH-1	ガス給湯器	型 式 : 屋外壁掛設置形ガス給湯器 【潜熱回収型】	1 台	屋外	-
		給湯能力 : 50号			
		ガス消費量 : 87.3 kW			
		電 源 : 1φ AC100V 0.425Kw 付 属 品 : リモコンスイッチ, リモコンコード, 配管カバー, 他付属品一式 ※転倒防止対策【H12建告1388号改正H24国交告1447号】			
GH-2	ガス給湯器	型 式 : 屋外壁掛設置形ガス給湯器 【潜熱回収型】	1 台	屋外	-
		給湯能力 : 20号			
		ガス消費量 : 35.3 kW			
		電 源 : 1φ AC100V 0.228Kw 付 属 品 : リモコンスイッチ, リモコンコード, 配管カバー, 他付属品一式 ※転倒防止対策【H12建告1388号改正H24国交告1447号】			

衛生機器表（撤去）

記 号	機器名称	仕 様	数量	設置場所	階
GH-a	ガス給湯器	型 式 : 屋外壁掛設置形ガス給湯器 給湯能力 : 20号相当	1 台	屋外	-
GH-b	ガス給湯器	型 式 : 屋外据置形ガス給湯器 給湯能力 : 20号相当	1 台	屋外	-
GH-c	ガス給湯器	型 式 : 屋内壁掛設置形ガス給湯器型 給湯能力 : 5号	1 台	湯沸室	2

樹 表

番号	樹種類	樹仕様	樹深さ (管底)	蓋仕様	備考
①	小口径樹	90Y 100-150	610	保護蓋T-8	
②	小口径樹	90Y 150-200	760	保護蓋T-8	
③	小口径樹	90L 150-200	790	保護蓋T-8	
④	小口径樹	90L 150-200	810	保護蓋T-8	
⑤	小口径樹	90L 150-200	900	保護蓋T-8	
⑥	小口径樹	90Y 150-200	970	保護蓋T-8	
⑦	小口径樹	90Y 150-200	980	保護蓋T-8	
⑧	小口径樹	90Y 150-200	990	保護蓋T-8	
⑨	小口径樹	90Y 150-200	1,000	保護蓋T-8	
⑩	小口径樹	90Y 150-200	1,020	保護蓋T-8	



工事場所（藤枝市南新屋 246-1 他3筆）

案内図 S=1: 5000

広域案内図 S=1: 10000

改修後

凡 例

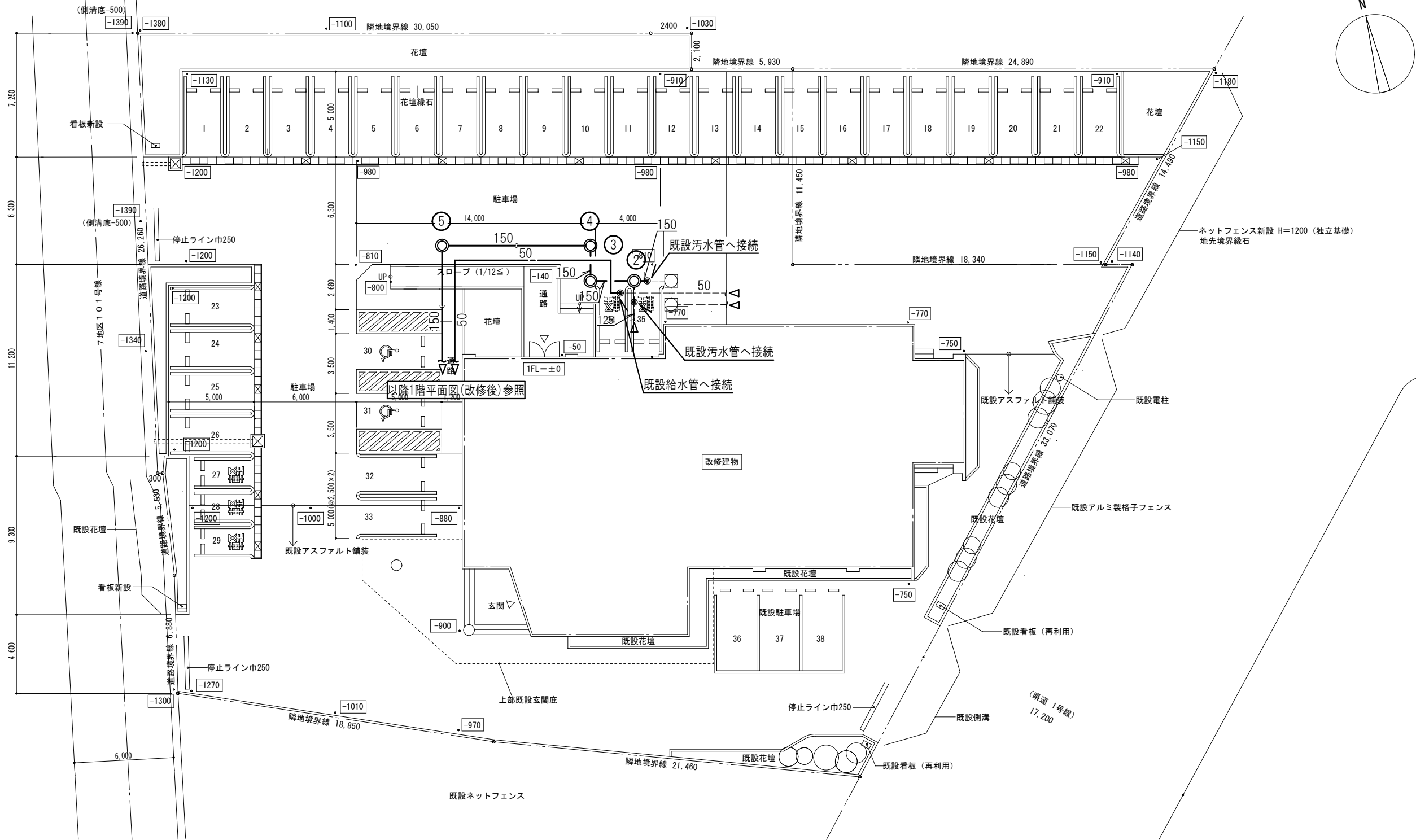
— . . . 新設配管

- - - . . . 既設配管(再利用)

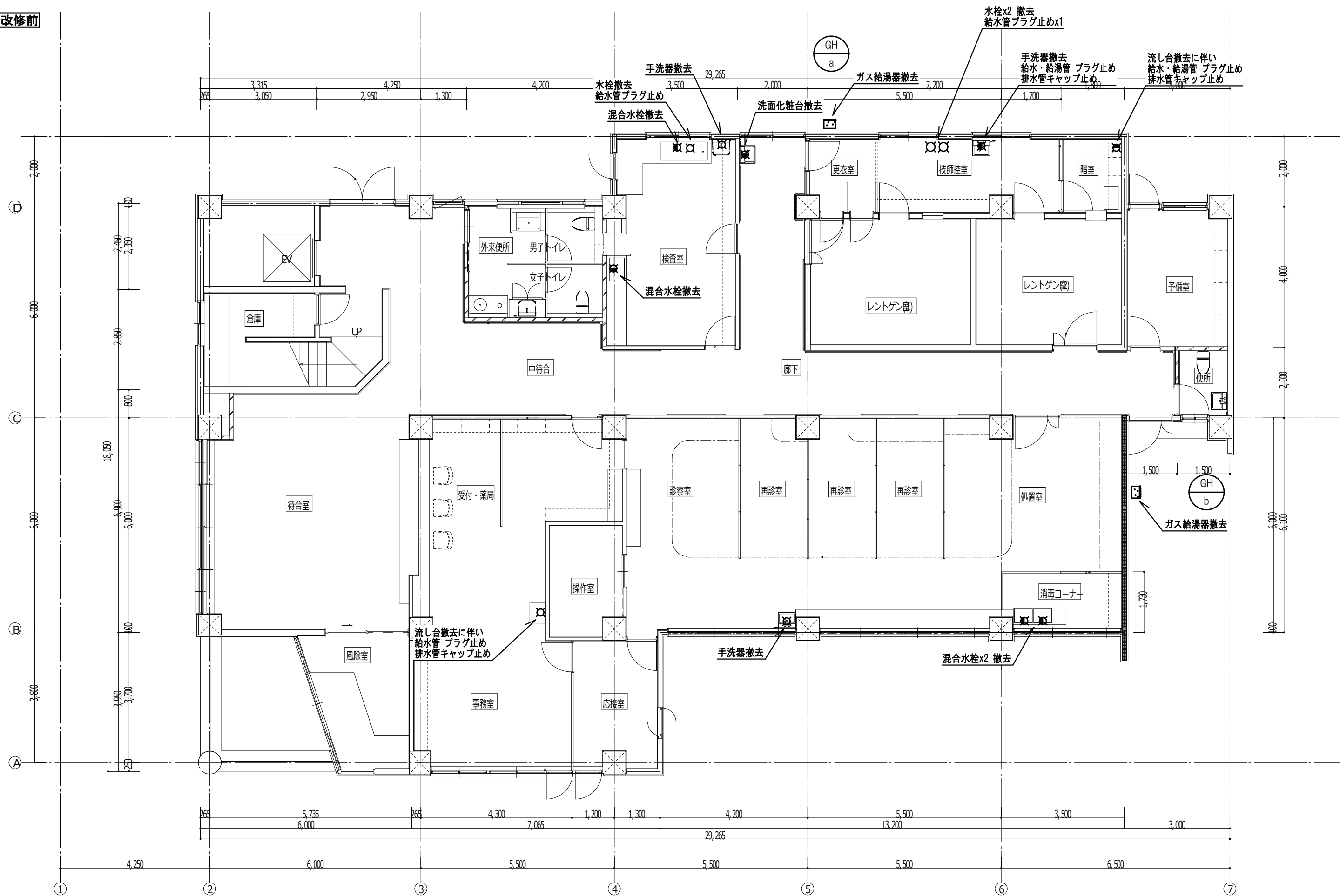
◎ . . . 接続箇所

を示す

※既設配管ルート・サイズ等は参考とする。



改修前



改修後

凡 例

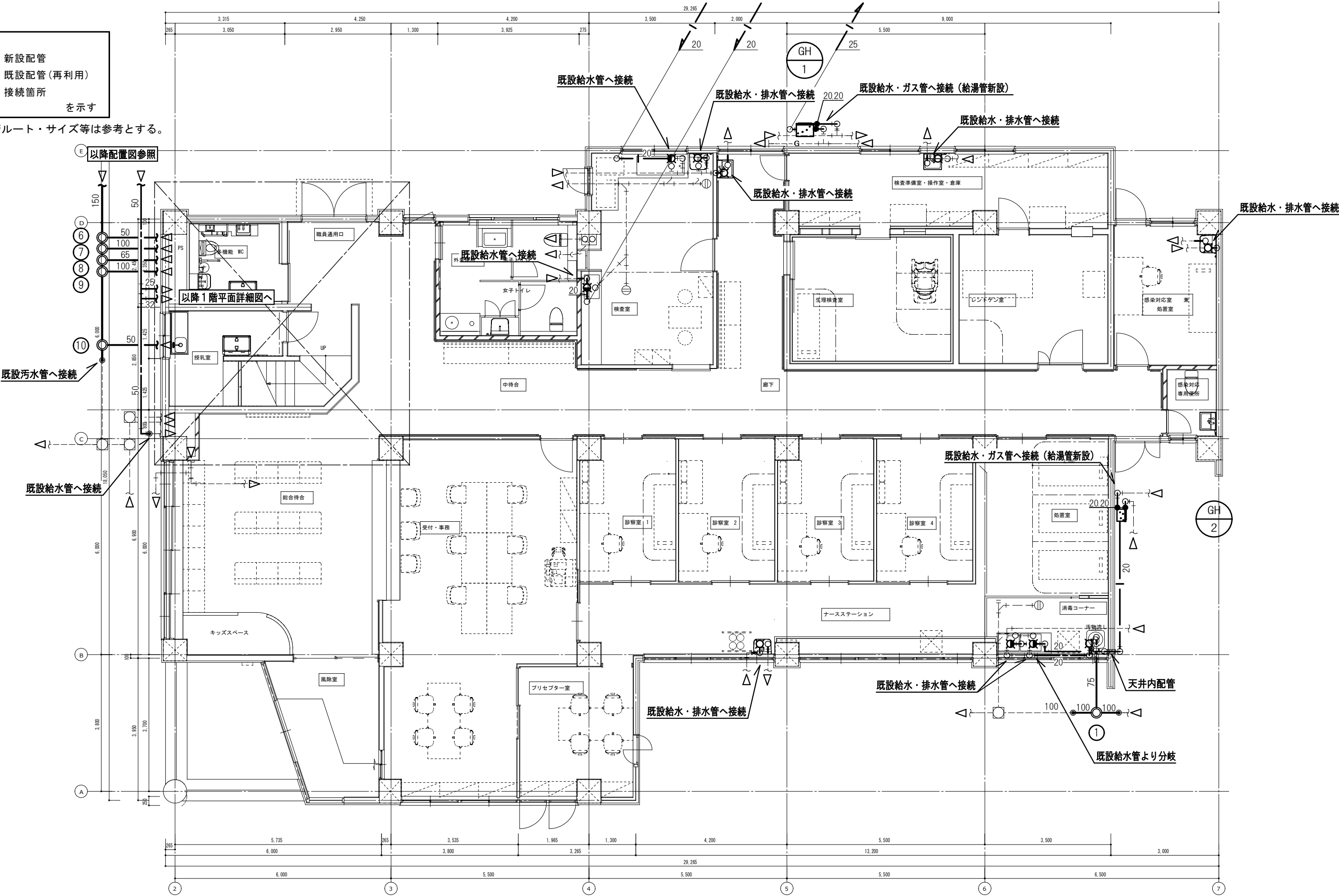
--- 新設配管

--- 既設配管(再利用)

◎ 接続箇所

を示す

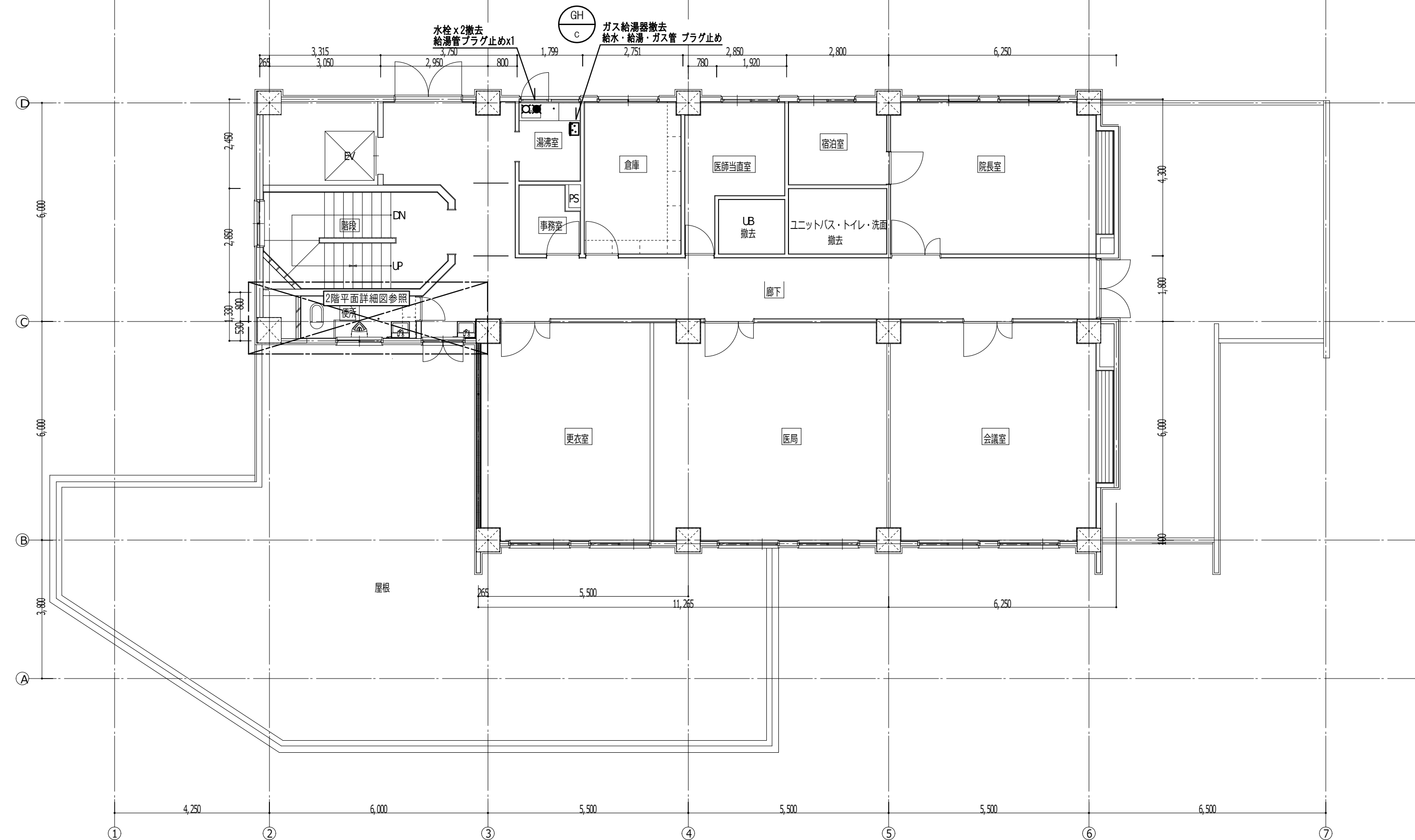
※既設配管ルート・サイズ等は参考とする。



※図中は外壁コア抜き部を示す(レーダー探査共)

設計番号	特 記	令和	工 事 名	図 面 名	設計年月日	承認	担当	製 図	(株) 大 瀧 建 築 事 務 所	管理建築士	図 面 番 号
		7	年度	藤枝市家庭医療センター機械設備改修工事	衛生設備 1階平面図 (改修後)	2025.02	大瀧博	小林 小林	一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡県駿河区馬淵4丁目1番7号 TEL.(054) 286-4577 FAX.(054) 283-2692	1級建築士 登録第276882号 増 田 洋 一	No M-09

改修前



改修後

凡 例

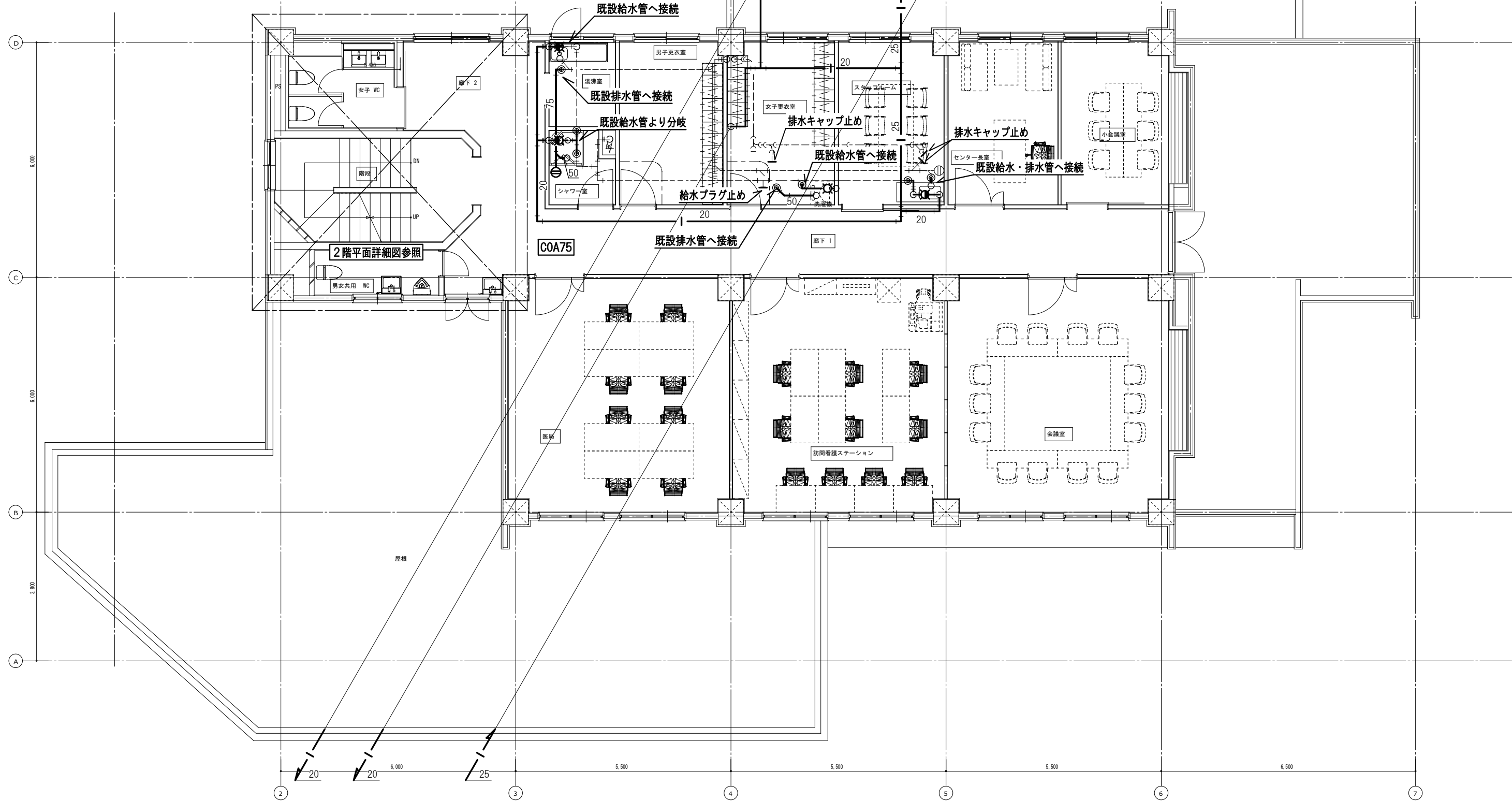
— . . . 新設配管

- - - . . . 既設配管 (再利用)

◎ . . . 接続箇所

を示す

※既設配管ルート・サイズ等は参考とする。



※図中☒は外壁コア抜き部を示す(レーダー探査共)

設計番号	特 記	令和 7 年度	工 事 名	図 面 名	設計年月日	承認	担当	製 図	(株) 大 瀧 建 築 事 務 所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬淵4丁目1番7号 TEL.(054) 286-4577 FAX.(054) 283-2692	管理建築士 1級建築士 登録第276882号 増 田 洋 一	図 面 番 号 No M-11
			衛生設備 2階平面図 (改修後)		2025.02 縮尺(A3) 1 : 100	大瀧博	小林	小林			

改修後

凡 例

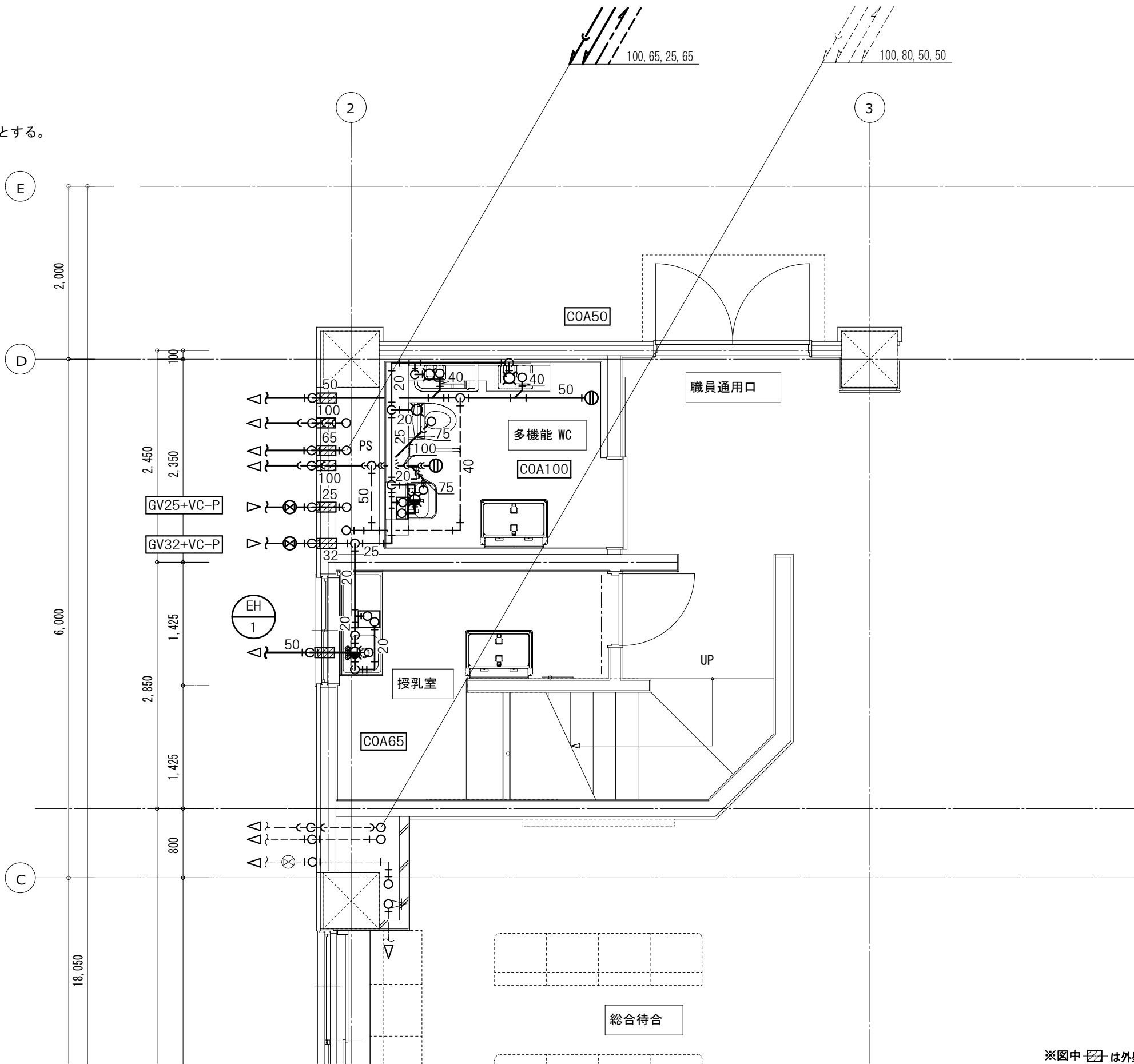
— . . . 新設配管

- - - . . . 既設配管 (再利用)

◎ . . . 接続箇所

を示す

※既設配管ルート・サイズ等は参考とする。



※図中 は外壁コア抜き部を示す (レーザー探査共)

改修前

凡 例

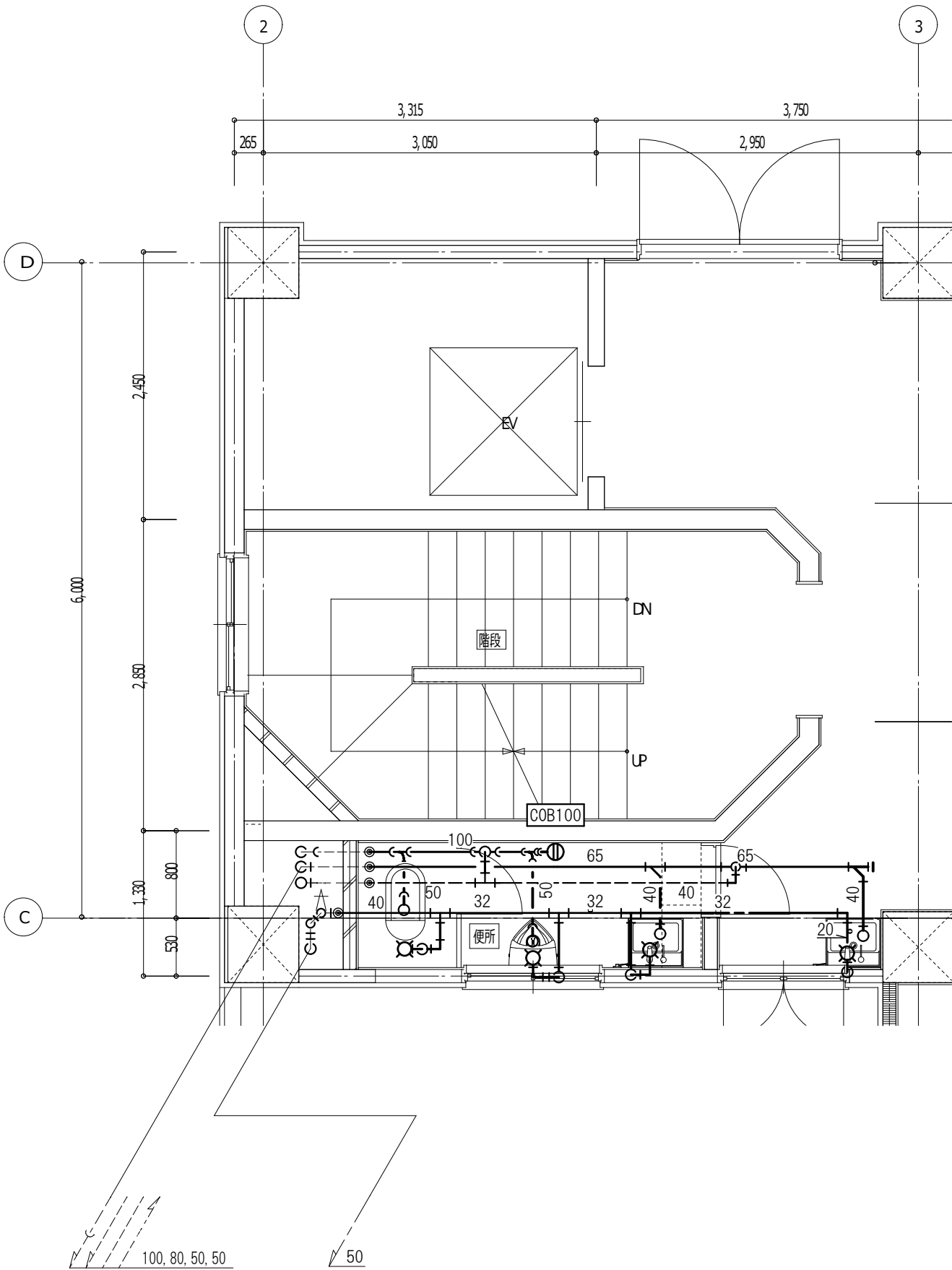
— . . . 撤去配管

- - - . . . 残置配管 (再利用)

◎ . . . 切断箇所

を示す

※既設配管ルート・サイズ等は参考とする。



改修後

凡 例

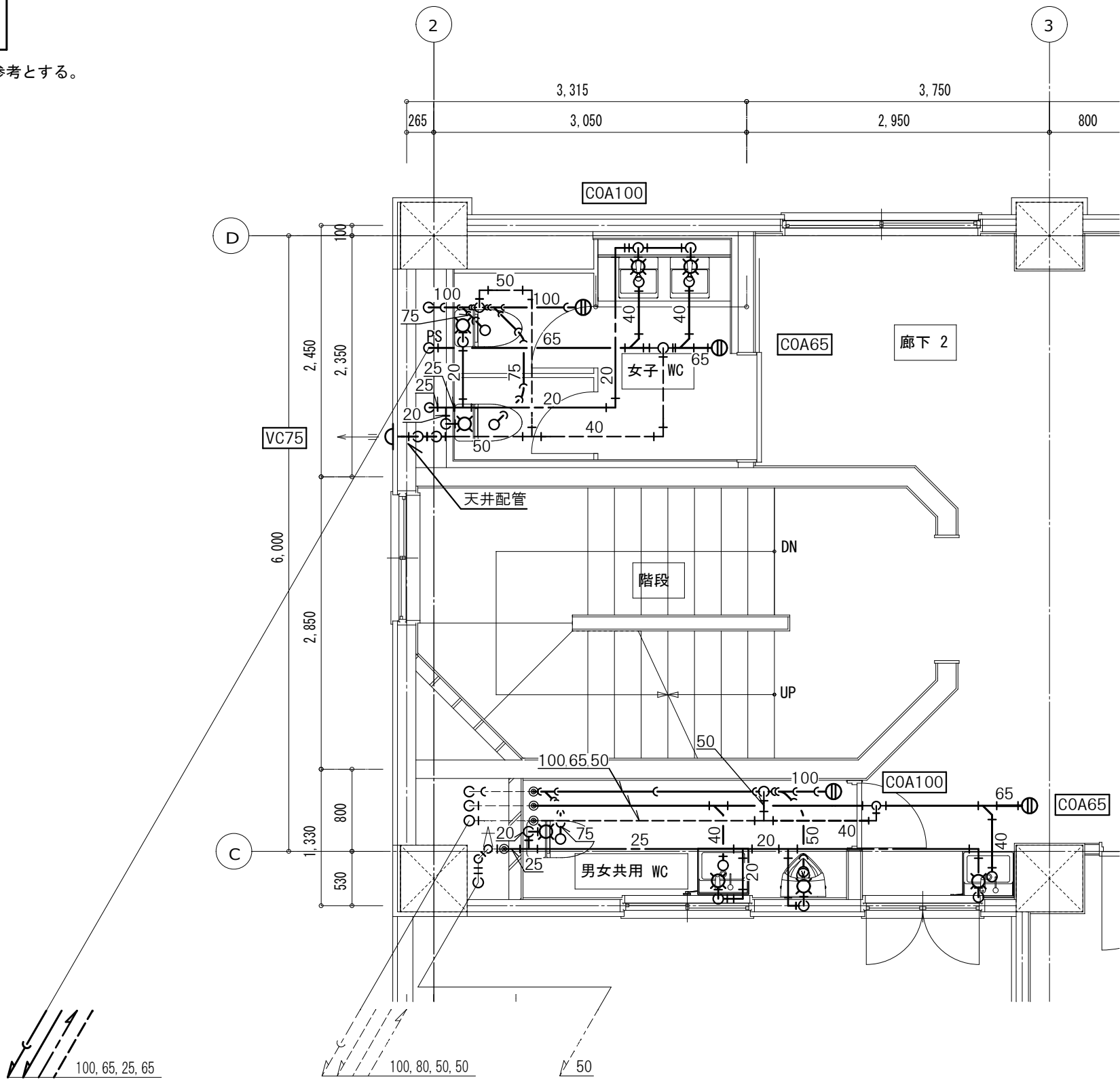
— . . . 新設配管

- - - . . . 既設配管 (再利用)

◎ . . . 接続箇所

を示す


※既設配管ルート・サイズ等は参考とする。



空 調 機 器 表 (撤 去)

(60Hz)

記号	名称	設置場所	階	仕様		台数	備考
PAC-a	パッケージエアコン	待合室	1	形 式	天吊隠蔽形 1方向	2	
				冷房能力 (kW)	6.3 kW相当		
				暖房能力 (kW)	7.1 kW相当		
PAC-b	パッケージエアコン	廊下	1	形 式	天井カセット形 4方向	2	
				冷房能力 (kW)	14.0 kW相当		
				暖房能力 (kW)	16.0 kW相当		
PAC-c	パッケージエアコン	中待合室 検査室	1	形 式	天井カセット形 4方向	2	
			1	冷房能力 (kW)	5.0 kW相当		
				暖房能力 (kW)	5.6 kW相当		
PAC-d	パッケージエアコン	再診室	1	形 式	天井カセット形 4方向	2	
				冷房能力 (kW)	7.1 kW相当		
				暖房能力 (kW)	8.0 kW相当		
PAC-e	パッケージエアコン	更衣室	2	形 式	床置き形	2	
		院長室	2	冷房能力 (kW)	10.0 kW相当		
				暖房能力 (kW)	11.2 kW相当		
PAC-f	パッケージエアコン	医局	2	形 式	床置き形	2	
		会議室	2	冷房能力 (kW)	10.0 kW相当		
				暖房能力 (kW)	11.2 kW相当		
FC-1	ファンコイルユニット	レントゲン室	1	形 式	天吊形	1	
				冷房能力 (kW)	5.6 kW相当		
				暖房能力 (kW)	7.0 kW相当		

設計番号	特 記	令和 7 年度	工 事 名 藤枝市家庭医療センター機械設備改修工事	図 面 名 空調設備 機器表(撤去)	設計年月日 2025.02	承認 大瀧博	担当 小林	製 図 小林	 (株) 大 瀧 建 築 事 務 所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬淵4丁目1番7号 TEL (054) 286-4577 FAX (054) 283-2692	管理建築士 1級建築士 登録第276882号	図面番号
					縮 尺(A3) NS					増 田 洋 一	No M-16


換 氣 機 器 表 (新設)

記号	設置場所	階	仕 様		台数	備 考
VF-1	女子WC	2	形 式	天井換気扇	1	スイッチ電気工事
			能 力	150 φ x 260 m3/h x 110 Pa		
			電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
			消費電力 (W)	49.0		
VF-2	多機能WC	1	形 式	天井換気扇	1	スイッチ電気工事
			能 力	150 φ x 200 m3/h x 55 Pa		
			電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
			消費電力 (W)	29.5		
VF-3	医局 訪問看護ステーション 会議室 女子更衣室 男子更衣室 男女共用WC	2	形 式	天井換気扇	6	スイッチ電気工事
		2	能 力	100 φ x 160 m3/h x 60 Pa		
		2	電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
		2	消費電力 (W)	23.0		
		2				
		2				
VF-4	検査室 スタッフルーム	1	形 式	天井換気扇	2	スイッチ電気工事
		2	能 力	100 φ x 120 m3/h x 60 Pa		
			電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
			消費電力 (W)	15.5		
VF-5	レントゲン室 感染対応室 小会議室	1	形 式	天井換気扇	3	スイッチ電気工事
		1	能 力	100 φ x 90 m3/h x 50 Pa		
		2	電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
			消費電力 (W)	15.5		
VF-6	センター長室 シャワー室	2	形 式	天井換気扇	2	スイッチ電気工事
		2	能 力	100 φ x 60 m3/h x 45 Pa		
			電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
			消費電力 (W)	9.3		
PF-1	授乳室	1	形 式	パイプファン	1	スイッチ電気工事
			能 力	100 φ x 70 m3/h x 6 Pa		
			電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
			消費電力 (W)	2.0		
EF-1	受付・薬局・総合待合 診察室・ナースステーション 処置室	1	形 式	中間ダクトファン	2	スイッチ電気工事
		1	能 力	150 φ x 360 m3/h x 130 Pa		
		1	電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
			消費電力 (W)	65.0		
EF-2	生理検査室 検査準備室・倉庫 操作室	1	形 式	中間ダクトファン	1	スイッチ電気工事
		1	能 力	150 φ x 210 m3/h x 120 Pa		
		1	電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
			消費電力 (W)	44.5		
EF-3	湯沸室	2	形 式	壁換気扇	1	スイッチ電気工事 SUS製ウェザーカーバー 取付枠
			能 力	20 cm x 450 m3/h x 15 Pa		
			電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
			消費電力 (W)	17.0		
OF-1	受付・薬局・総合待合 診察室・ナースステーション 処置室	1	形 式	中間ダクトファン	2	スイッチ電気工事
		1	能 力	150 φ x 120 m3/h x 130 Pa		
		1	電 源 (φ/V)	1 φ 100V		
			消費電力 (W)	65.0		

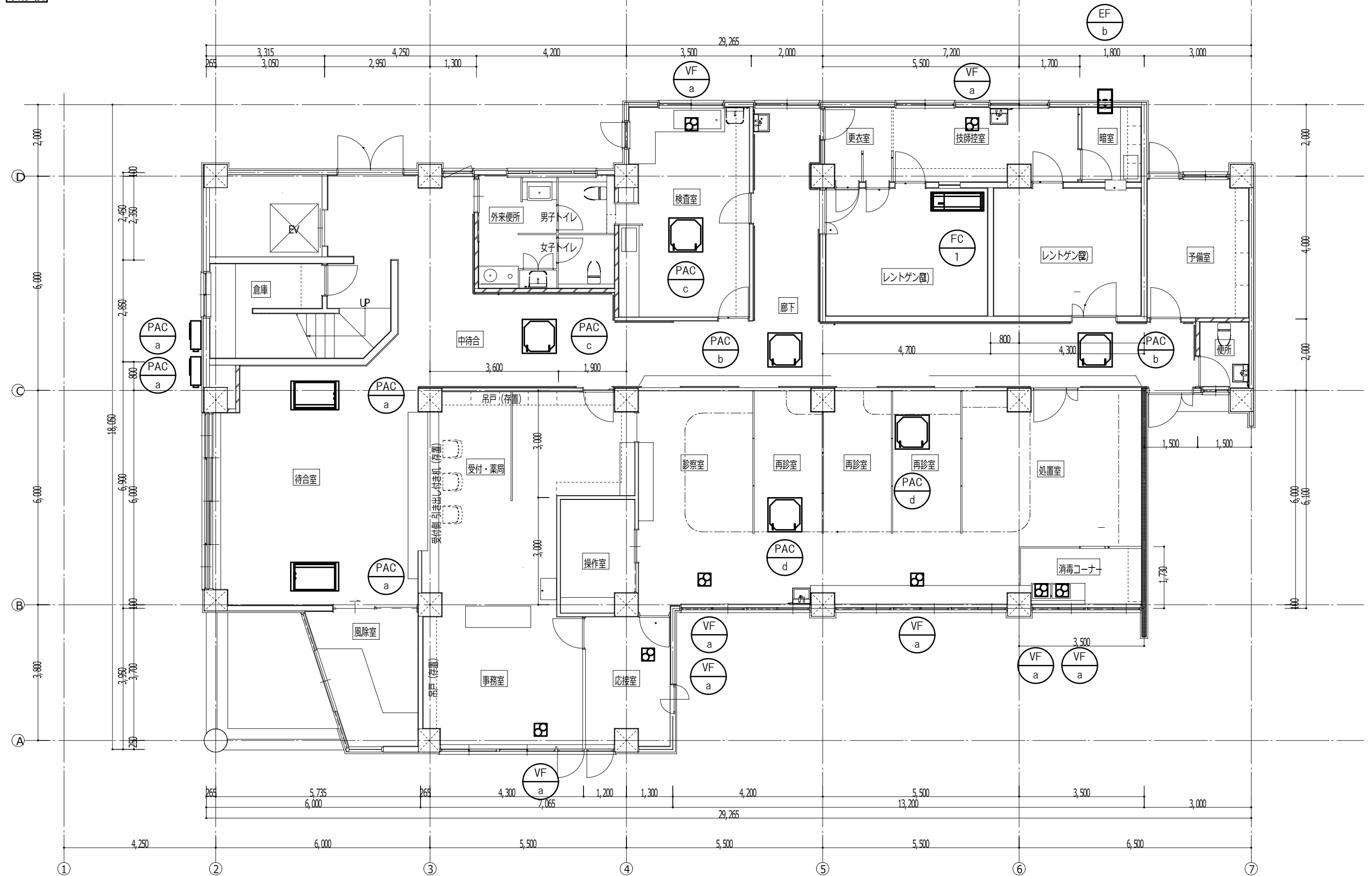
換 氣 機 器 表 (撤去)

(60Hz)

記号	設置場所	階	仕 様		台数
VF-a	事務室 応接室 診察室 再診室 消毒コーナー 技師控室 検査室 院長室 会議室 医局	1	形 式	天井換気扇	11
		1	能 力	150 φ	
		1			
		1			
		1			
		1			
		1			
		1			
		2			
		2			
		2			
VF-b	便所 医師当直室 宿泊室 ユニットバス ユニットバス・トイレ・洗面	2	形 式	天井換気扇	6
		2	能 力	100 φ	
		2			
		2			
		2			
		2			
EF-a	湯沸室	2	形式	壁換気扇	1
			能力	20 cm	
EF-b	暗室	1	形式	壁換気扇	1
			能力	25 cm	

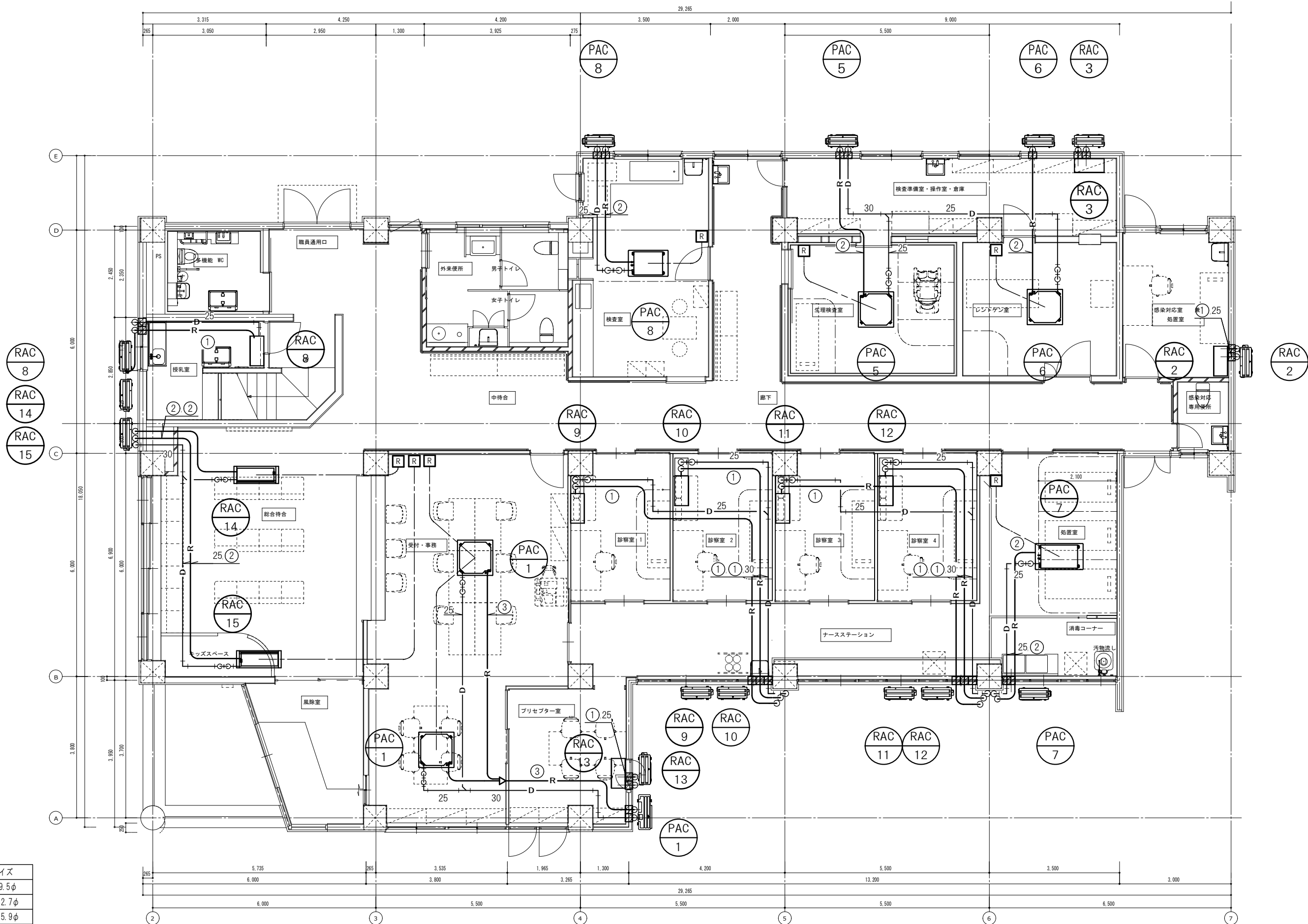
設計番号	特 記	令和 7 年度	工 事 名 藤枝市家庭医療センター機械設備改修工事	図 面 名 換気設備 機器表	設計年月日 2025.02	承認 担当 製 図 大瀧博 小林 小林	 (株) 大 瀧 建 築 事 務 所 一級建築士事務所登録 静岡県知事登録 第3873号 静岡市駿河区馬淵4丁目1番7号 TEL (054) 286-4577 FAX (054) 283-2692	管理建築士 1級建築士 登録第276882号	図 面 番 号
								増 田 洋 一	No M-17

改修前



※露出冷媒配管は撤去・処分とする

改修後



※内外渡り用配線は冷媒管共巻きとし、EM-EEF2.0mm2-3Cとする
※リモコン配線はEM-CEE2.0mm2-2Cとする(露出金属線V型、スイッチボックス共)
※図中 [R] は個別リモコンを示す(詳細位置については、改めて打合せを行い決定すること)

凡 例

— . . . 新設ダクト

- - - . . . 既設ダクト(再利用)

◎ . . . 接続箇所

を示す

総合符合	1
吹出口	
VHS 200×200 (F付)	
Q=180?/h	
BOX (GW25 t内貼)	
400×400×350H	

総合符合	1
吸込口	
HS 200×200	
Q=180?/h	
BOX (GW25 t内貼)	
400×400×350H	

受付・事務	1
吹出口	
VHS 200×200 (F付)	
Q=180?/h	
BOX (GW25t内貼)	
400×400×350H	

受付・事務	1
吸込口	
HS 200×200	
Q=180?/h	
BOX (GW25 t内貼)	
400×400×350H	

診察室1	
吹出口	
VHS 150×150 (F付)	
Q=60ℓ/h	1
BOX (GW25t内貼)	
350×350×300H	

診察室1	
吸込口	
HS 150×150	
Q=60?/h	1
BOX (GW25t内胎)	
350×350×300H	

診察室2	
吹出口	
VHS 150×150 (F付)	
Q=60ℓ/h	1
BOX (GW25t内貼)	
350×350×300H	

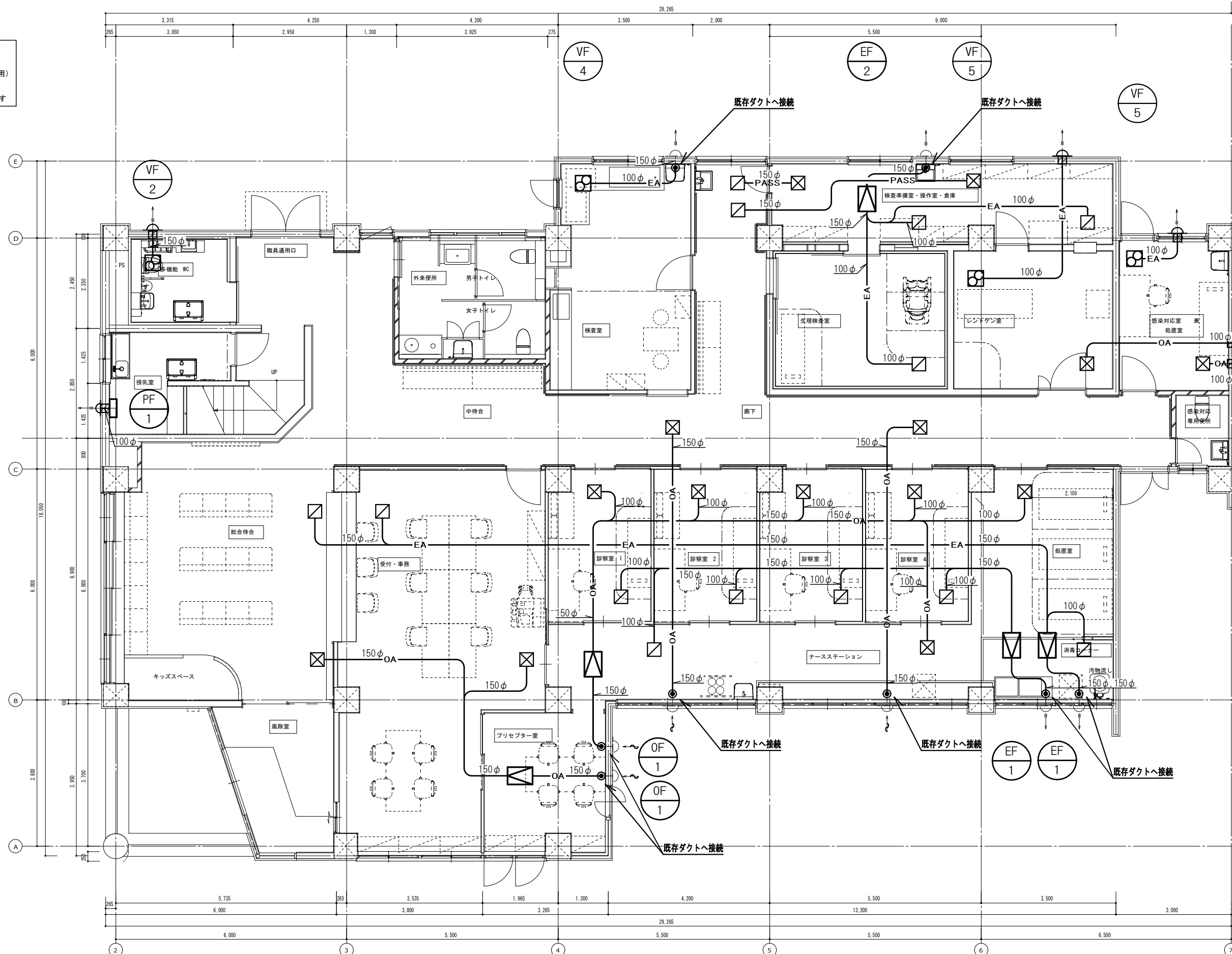
診察室2	1
吸込口	
HS 150×150	
Q=60?/h	
BOX (GW25 t内貼)	
350×350×300H	

診察室3	1
吹出口	
VHS 150×150 (F付)	
Q=60ℓ/h	
BOX (GW25t内貼)	
350×350×300H	

診察室3	
吸込口	
HS 150×150	
Q=60?/h	
BOX (GW25t内貼)	
350×350×300H	

診察室4	
吹出口	
VHS 150×150 (F付)	
Q=60?/h	
BOX (GW25 t内貼)	
250×250×200H	

診察室4	
吸込口	
HS 150×150	
Q=60?/h	
BOX (GW25 t内貼)	
250×250×200H	



感染対応室兼処置室		1
吹出口		
VHS 150×150 (F付)		
Q=90/h		
BOX (GW25t内貼)		
350×350×300H		

レントゲン室	1
吹出口	
VHS 150×150 (F付)	
Q=90?/h	
BOX (GW25t内貼)	
350×350×300H	

生理検査室	
吸込口	1
HS 150×150	
Q=70?/h	
BOX (GW25t内貼)	
350×350×300H	

検査準備室・操作室・倉庫	
吸込口	
HS 150×150	
Q=70?/h	2
BOX (GW25t内貼)	
250×250×200H	

検査準備室・操作室・倉庫		
吹出口		2
VHS 150×150 (F付)		
PASS 105?/h		
BOX (GW25t内貼)		
250×250×250H		

廊下	
吸込口	
HS 150×150	
PASS 105?/h	2
BOX (GW25t内貼)	
0.50×0.50×0.00H	


廊下	2
吹出口	
VHS 250×250 (F付)	
Q=300?/h	
BOX (GW25 t内貼)	

処置室	1
吹出口	
VHS 150x150 (F付)	
Q=60?/h	
BOX (GW25 t内貼)	

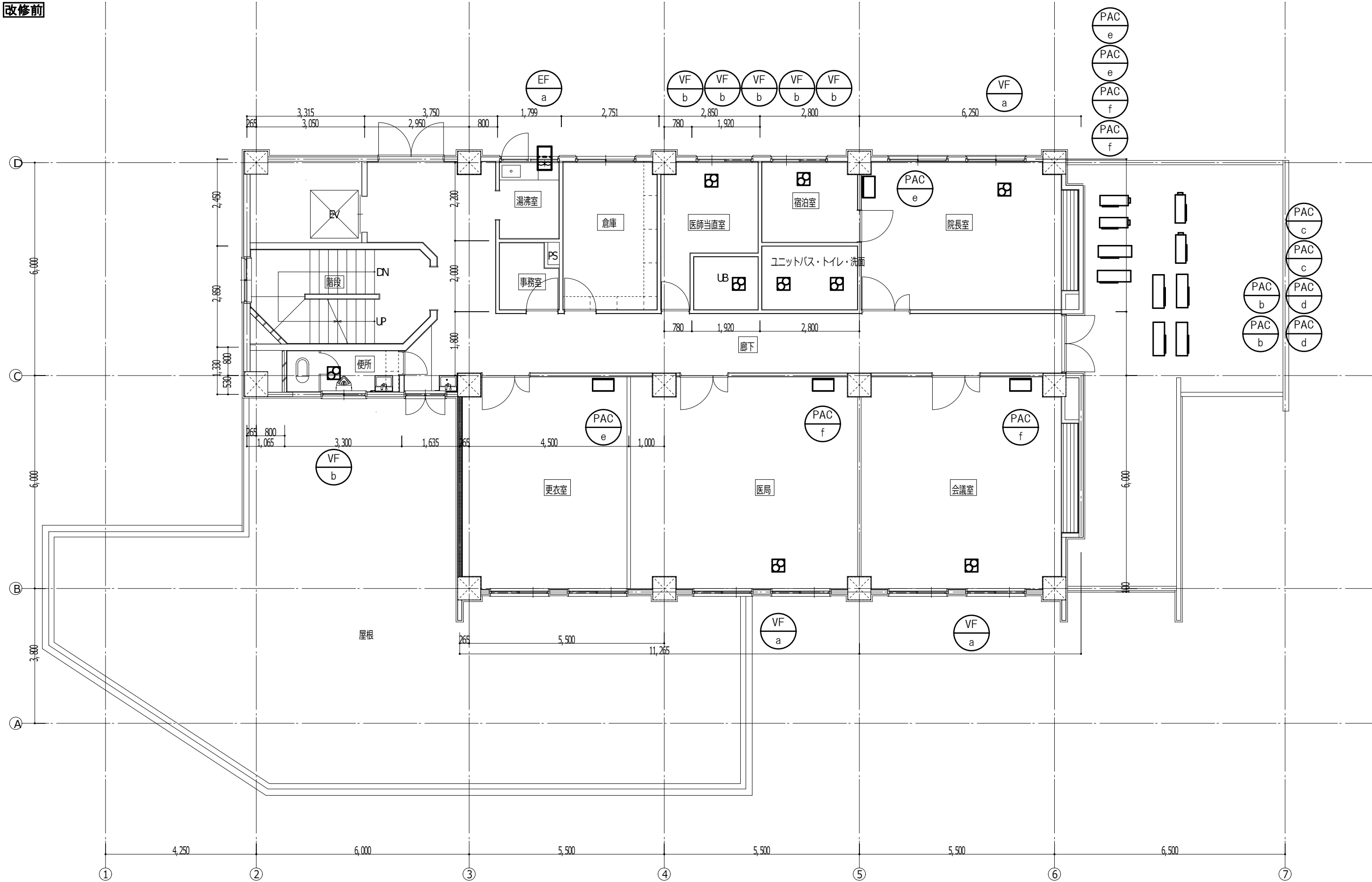
処置室	1
吸引口	
HS 150x150	
Q=60ℓ/h	
BOX (GW25t内貼)	

ナースステーション		1
吹出口		
VHS 150×150 (F付)		
Q=60?/h		
BOX (GW25t内貼)		

ナースステーション	1
吸込口	
HS 150×150	
Q=60?/h	
BOX (GW25?内貼)	

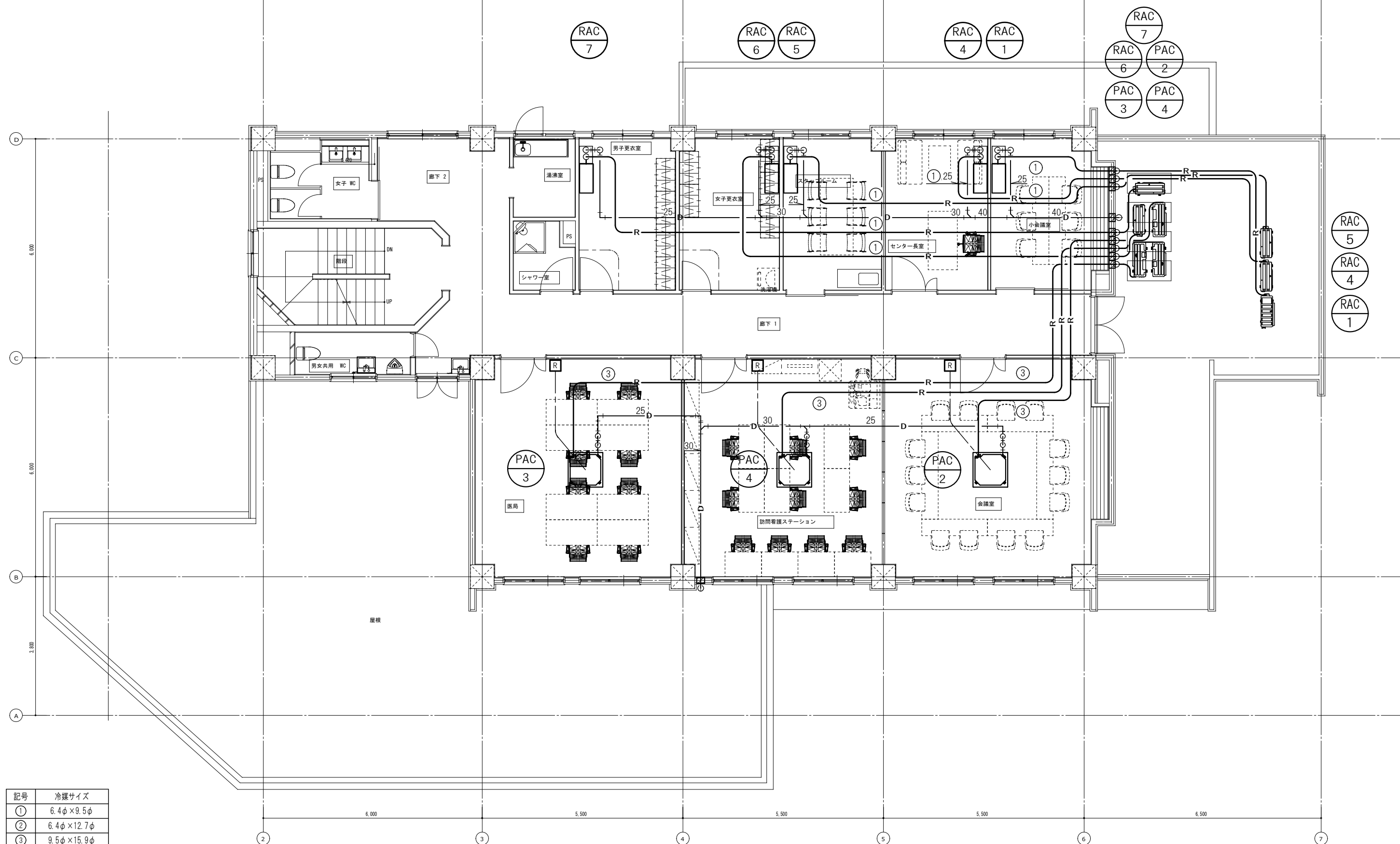
※図中  は外壁コア抜き部を示す(レーダー探査共)

改修前




※露出冷媒配管は撤去・処分とする

改修後



※内外渡り用配線は冷媒管共巻きとし、EM-EEF2.0mm2-3Cとする
 ※リモコン配線はEM-CEE2.0mm2-2Cとする(露出金属線びA型、スイッチボックス共)
 ※図中 **R** は個別リモコンを示す(詳細位置については、改めて打合せを行い決定すること)

※図中  は外壁コア抜き部を示す(レーダー探査共)

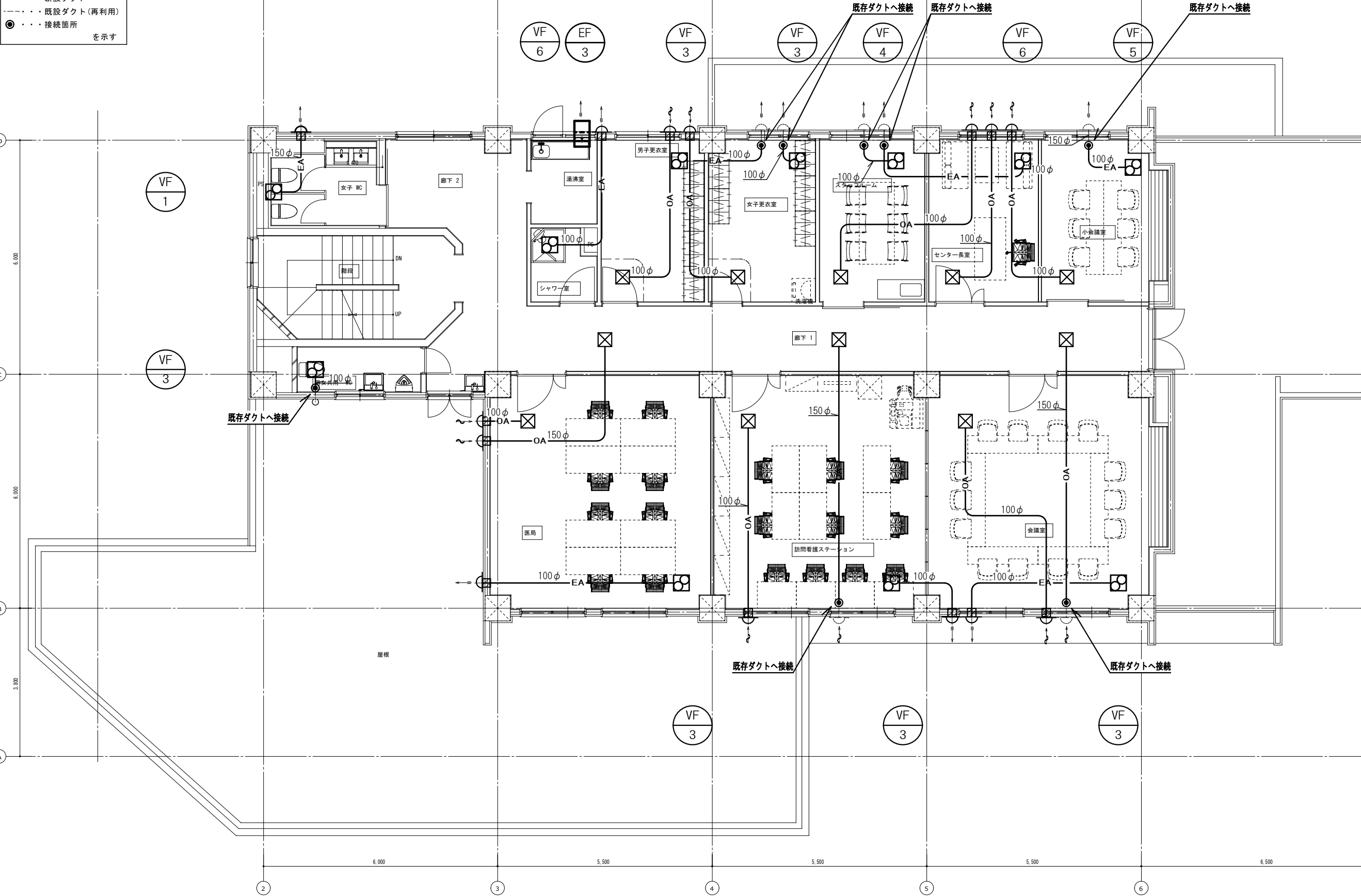
改修後

- 凡 例
- 新設ダクト

---既設ダクト(再利用)

●接続箇所

を示す



小会議室	
吹出口	
VHS 150×150 (F付)	1
Q=9.0?/h	
BOX (GW25 t内配)	
350×350×300H	

センター長室	
吹出口	
VHS 150×150 (F付)	1
Q=6.0?/h	
BOX (GW25 t内配)	
350×350×300H	

スタッフルーム	
吹出口	
VHS 150×150 (F付)	1
Q=12.0?/h	
BOX (GW25 t内配)	
350×350×300H	

女子更衣室	
吹出口	
VHS 200×200 (F付)	1
Q=16.0?/h	
BOX (GW25 t内配)	
400×400×300H	

男子更衣室	
吹出口	
VHS 200×200 (F付)	1
Q=16.0?/h	
BOX (GW25 t内配)	
400×400×300H	

廊下 1	
吹出口	
VHS 250×250 (F付)	3
Q=31.0?/h	
BOX (GW25 t内配)	
450×450×350H	

会談室	
吹出口	
VHS 200×200 (F付)	1
Q=16.0?/h	
BOX (GW25 t内配)	
400×400×300H	

訪問看護ステーション	
吹出口	
VHS 200×200 (F付)	1
Q=16.0?/h	
BOX (GW25 t内配)	
400×400×300H	

医局	
吹出口	
VHS 200×200 (F付)	1
Q=16.0?/h	
BOX (GW25 t内配)	
400×400×300H	

※図中 外壁コア抜き部を示す(レーダー探査共)